

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型福祉サービス スキップ		
○保護者評価実施期間	R7年 4月 15日		～ R7年 4月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18人	(回答者数) 15人
○従業員評価実施期間	R7年 4月 21日		～ R7年 4月 25日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 5月 14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動が充実しています。	運動、ダンス、調理、工作、買い物学習、SSTゲーム、外活動、掃除、畑仕事などの通常の活動とハロウィンやクリスマスなどの季節のイベントなど取り組んでいます。	今後も活動が偏らないように、バランスを考えて予定を組んでいきます。
2	ワンフロアで広いスペース、室内でも発散できます。	ボルダリングや鉄棒、サンドバッグなどが室内にあり筋トレなど取り組める。またワンフロアで広いので、ちょっとしたかくれんぼや当て鬼など楽しめます。	利用者さんが安心安全に活動できるように日々の点検をおこなうようにしていきます。
3	中高生の場として就労に向けての活動があります。	高校生プログラムを組んでいて、洗車や畑作業などの作業をする時間をもうけている。評価表も作成して振り返りしています。	スキップでのプログラムなので口調などもふざけてしまうことも多いので、その時間は、何に気をつけたいのか評価表もわかりやすくして伝えていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流が少ないです。	コロナもあり交流会などがとても減っています。	今後はカレーパーティーなど、以前地域の方たちを招待して、行っていたイベントを復活させていきたい。地域の保育園や学童とも交流会やイベントを企画していきます。
2	保護者会など保護者同士の交流の機会が少ないです。	保護者参加型のイベント(BBQ、運動会)はあるが、保護者同士の交流の場は設定できていません。	今後は土曜日などに保護者も一緒に活動できるイベントなども設定していきます。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				利用児童数		保護者数		回収数	
多機能型福祉サービス スキップ		R7年 5月 14日				R7年 4月 (19人)		18		15	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
		環境・体制整備	1	12	3			0	0	体が大きい子が数名いる(多くいる)曜日だともう少し広さがほしい時もある。	今後、外活動など取り入れてグループ活動を意識していきます。
2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	2	1	1	男性職員が少ないと思います。子ども職員不足でいっぱいだと思いますよね…。	現在も募集しているので良い人材があれば教えてください。				
3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	0	0	2						
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	13	1	0	1						
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	0	0	0					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	0	0	0					
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	15	0	0	0					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	1	0	1					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	0	0	0					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	7	2	1	5	利用自体が少ないので正直わかりません。ポップさんとか運動会ですかね？	公園などでの活動にて地域の子どもたちとの交流があります。			
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	0	0	0					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	0	0	0					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	4	0	1	トレーニングとは違うのかもかもしれませんが、特性を踏まえた対応については説明していただける。	今後も情報あれば家庭にも発信していきます。			
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	15	0	0	0					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1	0	0					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	0	0	0					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	5	1	2	去年はBBQやお楽しみ会など楽しいイベントありがとうございました。兄弟の状況なども聞いて下さりありがとうございました。運動会やBBQなどで保護者同士の交流の機会があったと思うが兄弟向けの交流会の機会についてはイベントがあったのか記憶にない。	今後も合同BBQや運動会などのイベントを行っていく予定です。			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	1	0	0		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	0	1	0	毎月のタイムス楽しみをしています。 (活動やSSTの様子が見られるので)希望する保護者にはline等で子どもの写真を送ってもらえると更にうれしいです。	今後はSNSも活用していく予定です。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	3	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	3	0	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	0	0	1	今までそういう事案がないので経験してないのでわかりません。	事故などあった場合は保護者と連携を密にしていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	1	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	1	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	0	0	0	子どもに合わせた支援をありがとうございます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		多機能型福祉サービス スキップ		公表日		R7年5月14日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0		・スペースは十分にあるが、マンツーマン対応の個室の整備が必要です。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	・加配基準以上に配置している	・子どもの状態に合わせての配置だと、職員数は足りていない。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	・ホワイトボードなど活用し、今日の活動や送迎の割り振りなどが構造化されている。 ・トイレや洗面所は手すりを設置している		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	・ほぼ毎日掃除の時間を設けている。 ・動ける場所や静かに勉強できるスペース等工夫している。	・トイレの故障箇所があり、キレイではない。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	・月1回のミーティング等で業務改善を進めるための進捗状況確認や振り返りを行っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	・理事たちに指導を仰いでいる。	・外部評価やっていないと思う	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・法人内研修会の開催や外部での研修会に参加している。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	・支援プログラムをスタッフ皆で考えてホームページにて公表している。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	・相談支援からのサービス等利用計画をしっかり受け取ったり、アセスメントを適切に行い、放課後等デイサービス計画を作成している。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	・ケース会議などで子どもの支援に関わる職員が参加している。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	・えいぶるの活用		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も論まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0			

提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	1	・日々の日誌の記入や朝のMTでの情報共有をしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	・ガイドラインの読み合わせを行ったりして意識している。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	・スタッフよがりの活動にならないように日々子どもたちの意見も聞きながら活動を組んでいる。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	・モニタリングなど関係機関での情報共有ができています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	6	・対象者がいない為 ・中学・高校生が多いため、保育所等とはなかなか関連が無い。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	・就労先との情報交換を取り組んでいる。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	・地域の公園に遊びに行った際に交流できている	・他事業所との交流はあるが、児童クラブ等の交流は行えていない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		